

「野口英世」

□ なぜ野口英世の本を選んだかと言うと、だからです。

□ 野口英世は 1876 年に福島県の村の貧しい家に生まれました。今から 140 年以上も前です。子どものころ、
やけどをして左手が自由に使えなくなりました。もし私なら、

だと思いました / だと感じました。

□ 手が不自由だということはいじめられても、負けずに / くじけることなく / いじめっ子を見返すために
人一倍勉強をしました。私は英世のがんばりに / 努力に / 一生懸命さに

と思いました / と感じました。

私も【くやしさをバネにがんばった体験 / 負けたくないから努力した体験】①状況の説明：いつ・どこで・

だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして

③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。

そのこと / 経験から、(強い心で頑張る / 負けない！という強い意志が大切 / ケンカではなく勉強で見返す)

だと思いました / という気持ちがわかります。

□ 英世は人の何倍も / 誰よりも / 寝る時間もおしんで 勉強をして、仕事もしました。

私は と思いました / と感じました。

そんな風に一生懸命な / 努力し続ける 英世を支えてくれる人たちもいました。私は

と考えました / と共感した。

□ 英世は伝染病を研究することで、世界中の人々を助けることになりました。今でも英世の業績が世界中で

認められていることを知って、 と思いました / と感じました。

□ 英世の伝記を読んで、一番感動した / 記憶に残った / みんなに教えたいことは、

です。

なぜなら、 だからです。

□ 伝記を読んで歴史上の人物について知ると言うことは、その人の人生 / 生き方 / 考え方 から

ということ学べると思います。

□ 実際に生きてきた人物だからこそ、身近に / 現実的に / 興味を持って / 共感して 読むことができました。

□ 今もなお、多くの人に影響を与え、感謝されている野口英世は、

なのではないかと思いました / 考えました。

半日で読書感想文！ <https://handoku.com/>